



平成 25 年 6 月 10 日

各 位

広島市安佐南区祇園 3 丁目 28 番 14 号
株式会社 アスカ ネット
代表取締役社長兼 CEO 福田 幸雄
(コード番号: 2438 東証マザーズ)
問合せ先: 常務取締役 CFO 功野 顕也
電話番号: 082(850)1200

通期業績予想との差異に関するお知らせ

平成 24 年 6 月 8 日に公表いたしました平成 25 年 4 月期 (平成 24 年 5 月 1 日～平成 25 年 4 月 30 日) の通期業績予想と比較して、本日公表の決算において下記の通り差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想数値と実績との差異 (平成 24 年 5 月 1 日～平成 25 年 4 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)
前 回 発 表 予 想 (A)	4,730	603	600	365	87.37
実 績 値 (B)	4,533	656	664	406	97.20
増 減 額 (B - A)	△196	53	64	41	—
増 減 率 (%)	△4.2	8.9	10.7	11.3	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 24 年 4 月 期)	4,485	735	737	426	101.95

2. 差異が生じた理由

売上高につきましては、以下の理由により前回発表予想を下回る結果となりました。

- ・ メモリアルデザインサービス事業において上半期の葬儀施行件数の全般的な減少の影響を受けたとともに、買い替え需要が先延ばしとなったことによりハード機器売上が減少したこと。
- ・ パーソナルパブリッシングサービス事業において国内プロフェッショナル写真市場向け売上が想定より伸び悩んだこと。
- ・ エアリアルイメージング事業において量産化技術の確立が想定より遅れたことにより、量産品売上が実現できなかったこと。

利益につきましては、メモリアルデザインサービス事業、パーソナルパブリッシングサービス事業とも、生産効率の向上等により粗利益率が想定を上回ったこと、またエアリアルイメージング事業において計画していた能動系技術の研究の優先度を下げ、その研究を延期したこと等により、前回発表予想を上回る結果となりました。

以 上